

第1回 岳北地域高校の魅力づくり研究協議会 会議録概要

1 開催日時 令和2年7月28日(火) 午前10時～11時

2 場 所 飯山市役所4階 全員協議会室

3 出席者 別紙

4 会議の経過及び発言

1 開 会

教育部長)

只今から、第1回岳北地域高校の魅力づくり研究協議会をはじめたいと思います。

前段、司会を務めさせていただきます事務局の常田でございます。よろしくお願いいたします。開会前でございますが、欠席についてご報告をさせていただきます。本日、野沢温泉村長様が欠席ということでございます。栄村長様の代理ということで副村長様においでいただいております。それでは、次第にそって進めさせていただきます。

2 自己紹介

教育部長)

第1回目ということでございますので、それぞれ自己紹介をいただければと思います。次第を捲っていただきまして、次のページ資料1に委員名簿がございますので名簿の順に自己紹介をお願いします。

各自、自己紹介

3 協議会の設置（経過・要綱）について

事務局から説明

4 会長・副会長の選出

教育部長)

事務局の方でできれば指名とさせていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。それでは、私の方で指名させていただきます。魅力づくり研究協議会全体会の会長につきましては足立飯山市長、副会長につきましては日基本島平村長様、同じく副会長に伊東商工会議所会頭様をお願いします。続きまして、飯山高校部会長に足立飯山市長、副部会長に富井野沢温泉村長様、農林高校部会長に日基本島平村長様、副部会長に宮川栄村長様をお願いしたいと思いますのでお願いします。

5 正副会長あいさつ

足立会長)

岳北地域高校の魅力づくり研究協議会の会長にただいま選出いただきました。この組織につきましては、昨年度まで県の方で実施していただいております。県全体の高校生の数が減っていくということを受けての地域協議会において検討し、長野県教育委員会への意見、要望の取りまとめをしたわけでございますが、その中で引き続き岳北地域の高校の魅力づくりについて研究をし、県へ提言していき、そして地域における高校の魅力づくりと

将来への人材育成を進めていくということで方向を決めました。それに基づきまして、この会が発足したわけでございます。やはり地域の将来を担う人材をどう育成するのかということは非常に極めて地域にとりまして重要な課題であると思っております。どういう魅力ある高校づくりをしていくかということは、県の教育委員会にお任せするのではなく、我々自身がしっかり自分たちの地域のために考えて、より魅力的な教育環境・内容を整備し、地域の若者に学んでもらう体制を県に提言し、また要望していくことは非常に大事だと思っております。こうした会が発足し、スタートできることに意義があると思っております。委員の皆様方の総力を結集させていただきまして、より地域の魅力ある高校づくりを進めてまいりたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

日 菱副会長)

副会長と下高井農林高校部会長のご指名をいただきました。皆様ご承知のとおり少子化がどんどん進行している。その中で、岳北地域に高校を2校残していく、そのためにやはりそれぞれの高校の魅力を高めていく必要があると思います。高校、県教委任せではなく、やはり地域が一丸となって地元の高校の魅力を高めていく。そして、下高井農林高校につきましては、地元の就職率が高い高校であります。地域経済の発展にとっても欠かせない高校であるわけでございます。この高校を卒業した皆さんが地域の発展のために思う存分力を発揮できる、そしてまたそこに魅力を感じて多くの学生が集まる、そんな高校を皆さんと造り上げていきたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。

伊東副会長)

それぞれの会長・副会長さんの想いをお聞きし、それを踏まえ、私はまた地域の経済界の代表ということでございますから、その立場で協力してまいりたいと思っております。この地域において高校というのは大変経済に及ぼす影響が大きいわけでございますので、2校存続等含めた中で、経済の代表として意見を申し上げていきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

農林高校副部会長)

本日、村長が所用で出ておりますので、副村長の桑原でございますがよろしくお願い申し上げます。高校の存続は地域にとって非常に重要な問題でございます。魅力ある高校づくり、子ども達がしっかり根付いた地域が重要だと思いますのでご教授のほどよろしくお願い申し上げます。

6 議事

(1) 「岳北地域の高校の将来像を考える協議会」の提言及び

県教委の再編整備計画(案)について

事務局から説明

足立会長)

今説明がございましたが、昨年度、岳北地域高校を考える協議会を設置しまして提言をして、その後県教委はこの案を示したわけでございます。この協議会の提言ですが8頁のエが強調されてしまっていますが、協議会としては地域キャンパス化をすぐにするわけではなく、2校を存続するということを提言してあります。将来どうしても基準にそぐわなくなった場合については地域キャンパス化するということでございます。一般の方はすぐに域キャンパス化するととらえている方も多いが、当面の間は現状の高校配置を維持すると提言してありますのでご理解いただければと思います。その提言だけで終わるのではなく、引き続き、それぞれの高校の魅力づくりを我々で検討し県教委へ意見を出していくということが大事だということでこの協議会が発足しましたのでよろしくお願い申し上げます。

(2) 岳北地域高校の現状について

飯山高校校長・下高井農林高校校長から説明

足立会長)

各高校の現状について校長先生の方から説明がありましたが、何かご質問はありますか。それでは細かい資料ですのでまたよく目を通していただければと思います。

(3) 今後の進め方について

事務局から説明

足立会長)

今後の進め方でございますが、飯山高校部会、下高井農林高校部会に分かれてそれぞれ委員会を組織していただき、検討を重ねていただきまして、また全体会を2回ほど行い、県教委へ今年度の意見書、提案書を出していくようになります。大変忙しいと思いますが、それぞれの高校の魅力づくりについてご意見、アイディア等出していただきまとめていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

今までを通してご意見、ご質問ございますか。

それぞれの部会は、それぞれの部会長名で招集させていただきますのでよろしくお願いします。

教育部長)

1点説明不足でございましたが、部会につきまして【資料1】の備考にそれぞれ部会に振り分けさせていただけましたのでご確認いただきたいと思います。部会員につきましては、全体部会の部会員の他に、会長・副会長に新たな選出をしていただき、部会を進めたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

7 その他

教育部長)

事務局では特にございませんが、全体を通してご意見、ご質問ありますか。

足立会長)

両部会については、本日それぞれの委員のみなさんがおられますが、その方だけで行うわけではなく、必要な方を加えていただいて検討していただくようになりますので、各部会ごと進めていただければと思いますのでよろしくお願いします。

8 閉 会

岳北地域高校の魅力づくり研究協議会 出席者名簿

委 員

(敬称略) 2.7.28

氏 名	区 分	役職等	備 考
足 立 正 則	市町村長	飯山市 市長	
日 基 正 博	市町村長	木島平村 村長	
富 井 俊 雄	市町村長	野沢温泉村 村長	欠 席
宮 川 幹 雄	市町村長	栄村 村長	代理：副村長 桑原 全利
長 瀬 哲	市町村教育長	飯山市教育委員会 教育長	
小 林 弘	市町村教育長	木島平村教育委員会 教育長	
岩 上 芳 宗	市町村教育長	野沢温泉村教育委員会 教育長	
石 澤 清 人	市町村教育長	栄村教育委員会 教育長	
宮 本 衡 司	同 窓 会	飯山高校同窓会 会長	
村 松 剛 志	同 窓 会	下高井農林高校同窓会 会長	
伊 東 博 幸	産 業 界	飯山商工会議所 会頭	
山 田 晃	学校関係者	飯水中学校長会会長 栄中学校長	
伊 賀 雅 志	学校関係者	中野・下高井中学校長会 木島平中学校長	
吉 越 伸 吾	学校関係者	飯水PTA連合会会長	
竹 内 芳 次 郎	学校関係者	中高PTA連合会 木島平中学校PTA会長	
坂 東 武 文	学校関係者	令和2年度飯山高校PTA会長	
上 埜 暁 子	学校関係者	令和2年度下高井農林高校PTA会長	
滝 澤 崇	オブザーバー	飯山高等学校校長	
久 根 敏	オブザーバー	下高井農林高等学校校長	

事務局

氏 名	役 職 等	備 考
常 田 新 司	飯山市教育委員会教育部 部長	
岩 崎 敏	飯山市教育委員会教育部子ども育成課 子ども育成課長	
大 口 な お み	飯山市教育委員会教育部子ども育成課 学校教育係長	
佐 藤 優 季 子	飯山市教育委員会教育部子ども育成課 学校教育係	
島 崎 か お り	木島平村教育委員会子育て支援課 子育て支援課長	
武 田 幸 一	木島平村教育委員会子育て支援課 子育て支援係長	